

精神障がいの親と暮らす

第10回 全国版子どもの集い・交流会



日時:2022年11月19日(土) 13:00~16:30

Zoomによるオンライン開催(参加費無料)

13:00~ 挨拶・オリエンテーション

13:10~14:30 『私もヤングケアラー?』

~イメージされているヤングケアラーとの相違~

毎日新聞社 山田奈緒記者の講演と

会代表・土田との対談

14:40~15:40 グループで意見交換・共有

15:40~16:20 全体共有と質疑

16:20~ 終了の挨拶

参加対象:精神障がいの親と暮らした経験のある子どもの立場の方

*参加申し込みは、裏面をご参照ください

主 催:親&子どものサポートを考える会
<http://www.oyakono-support.com/>

後 援:特定非営利活動法人 地域精神保健福祉機構(コンボ)
公益社団法人 全国精神保健福祉会(みんなねっと)
日本福祉大学
学校法人 鈴鹿医療科学大学

問 合 せ 先:鈴鹿医療科学大学 看護学部 土田 幸子

Mail: tsuchida.p@oyakono-support.com TEL: 059-340-0855

《全国版 子どもの集い・交流会のご案内》

遠くの地域に住んでおられる方にも参加していただけるように・・・と 2013 年から始めた『全国版子どもの集い・交流会』も、早いもので10回目。参加される方の意見も聞かせていただきながら、午前は取り組み紹介や講演などの全体会、午後は小グループでの語りの場 と 2 部構成で行ってきました。そして残念ながら今年も、COVID-19 の関連から直接顔を合わせて・・・の開催は難しく、午後だけのオンライン開催というショートバージョンになります。

国がヤングケアラー調査に乗り出したこともあり、新聞報道やいろんなところで『ヤングケアラー』という言葉を目にするようになりました。まだきちんと定義された言葉ではないけれど、ケア対象やケア内容として、精神疾患の家族や感情面のサポートが挙げられていることから、精神障がいの親御さんを持つ子どもの方はヤングケアラーに該当すると考えられます。そんなことから三重の集いでも、ヤングケアラーのことが話題に上がることも多いのですが、そこで聞かれる声は、「ヤングケアラーという言葉を知るとザワザワする」「一般的に持たれているヤングケアラーというイメージと私たちは違う」・・・と違和感も感じられているようです。

そこで第10回の集いは、「ヤングケアラー 幼き介護」として取材を続け、発信されている毎日新聞社・山田奈緒記者に、取材を通して見えてきたヤングケアラーに関する課題について情報提供いただき、集い等で子どもの立場の方の意見に触れることが多い土田が子どもの方が感じている違和感・疑問を山田記者にぶつける対談を企画しました。それらを基に、小グループで感想を伝え合ったり、ヤングケアラーと言われることやヤングケアラー支援の課題など、意見交換していただければと思っています。最後はまた山田記者にも入っていただいて、全体で共有する形で考えています。答えがなく 1 つの方向性にまとめることはできませんが、皆で思いを共有しモヤモヤを少しでも晴らすことができればと思っています。

以下、山田記者から寄せられたメッセージと簡単なプロフィールです。

2020 年から毎日新聞は「ヤングケアラー」のキャンペーン報道を続けています。私は取材班の一員です。新しい言葉の広がりや、子どものつらさに、やっと大人の目が向くようになったと感じる一方、言葉の「ブーム」にモヤモヤもあります。子どもの問題でも家庭の問題でもないのに、そう理解されてしまっているような気がします。何をどうしていったら良いのか、みなさんと一緒に考えられたら嬉しいです。

<プロフィール>

2005 年、毎日新聞入社。京都支局、阪神支局を経て 2010 年から東京本社。主に社会部で司法や皇室、平和問題などを取材。社会福祉士、精神保健福祉士。

《参加申し込み》

参加を希望される方は、以下の内容を11月12日(土)までに下記のメールアドレスにご連絡ください。お申し込みいただいた方には、こちらから受付完了の連絡を入れさせていただきます。

— 申し込み時にご連絡いただきたい内容 —

①氏名、②年齢、③連絡先(メールアドレスなど)、④参加動機、⑤Zoom 参加時の表示名(呼んで欲しいお名前を付けていただいて構いません)、⑥ご質問やご要望など

Zoom の URL や参加のルールなどにつきましては、お申込みいただいたメールに後日ご案内させていただきます。

⑨ 今回の集いの参加者は、子どもの立場の方に限らせていただきます。他の立場の方はご参加いただけません。ご了承ください。

連絡先: 親&子どものサポートを考える会 世話人代表 (土田幸子)

メールアドレス: tsuchida.p@oyakono-support.com

電話: 059-340-0855 (不在の場合は再度おかけ直してください)